



安心して働ける職場、 助けてくれる仲間がいる

池田 智喜 Chiharu Ikeda

税務職員

令和2年採用

津島税務署 法人課税部門

Q. 志望したきっかけは？

私は学生の頃、漠然と将来就職するなら公務員と考えていました。しかし、公務員でもいろいろな職種があり、自分がどのようなことに興味があるのか、自分が何に向いているのか正直分かりませんでした。そのようなときに就職説明会で税務職員の仕事内容などを聞き、税が自分たちの生活に大きく関わっていることをあらためて実感し、税に携わる仕事がしたいと思いました。



Q. 仕事の中での印象的なエピソードは？

私が所属している法人課税部門の主な仕事は、法人税、消費税及び源泉所得税の税務調査です。税務調査では、法人の代表者や経理担当者から話を聞いたり、会社に保存されている請求書や実際に仕事で使用された記録などを見て、会社が適正な申告を行っているかを調べます。

これまで経験した仕事の中で印象に残っていることは、国税局との合同事案に参加したこと。国税局との合同事案では、多額かつ悪質な不正が予想される事案を経験し、スピード感を持って機動的に調査を進めていくことの重要性を実感する、貴重な機会となりました。



Q. 研修や実際の仕事を通じて気付いた魅力は？

採用1年目の普通科研修では、同期と寮で生活をしながら、税法はもちろん簿記、民法、憲法などの法律科目を1年間学びました。研修を受講する前は仕事に必要な知識は全くありませんでしたが、この研修を通じて税務職員としての基礎知識を身に付けることができたと思っています。

税務署に配属されてからもさまざまな研修があり、仕事に必要なことが学べるだけでなく、自分のスキルアップにもつながる環境が整っていて、とても魅力に感じています。



メッセージ Message

どのような仕事をしていて、どのような知識が必要なのかなど、知らないことばかりだと思います。私も入庁当時は同じでした。難しそうとを感じるかもしれませんが、優しく丁寧に教えてくださる先輩や上司がいるので安心してください。この職場でいつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。